

東京サロン

湘南センチメンタルジャーニー

多摩市 小林俊弥（直江津西本町出身）

先日、私が思いがけず湘南へ出かけた
思い出をお話します。

3月のJネットサロンに参加させてい
ただき、その後お決まり(?)の中華料
理屋での二次会で相川さんと野田さん
お二人と同席になりました。その際に、野
田さんから相川さんが辻堂に「自身で描
いた絵を展示するギャラリー」を開設して
いるので見学に行かないかとお誘いを
受けました。

辻堂(湘南)は、私には思い出の場所
で大学を卒業し新入社員として就職した
時、小田急線の片瀬江ノ島駅のすぐ横に
独身寮があり、その寮に私は六年も住ん
でいました。

野田さんの話を聞いてすぐに浮かんだ
のが江ノ島の独身寮のことです。その独
身寮は、会社の事情で建売住宅会社に売
却され、壊されて今は建売住宅として販

売されたと聞いていましたので、その後
寮がどうなったのか自分の目で見たく
なつたのです。

四月の土曜日、十一時に辻堂駅で野田
さんと待ち合わせし、相川さんのギャラ
リーをお訪ねし数々の作品を見せていた
だけ、その後ワインで乾杯し楽しく歓談
しました。

時間も三時となり、天気も良いので酔
い覚ましに江ノ島まで海岸を散歩しよう
ということになり、三人で江ノ島まで散
歩しました。その途中で思い出の独身寮を
見に行きました。独身寮があつた場所は
洒落た住宅二棟と空き地になっていまし
た。そのあと江ノ電の江ノ島駅近くにあ

る龍口寺で桜をみて、腰越の漁港近くに
ある白魚の専門店に入り新鮮な白魚のお
刺身・天ぷらと冷酒を堪能しました。夕
暮れになり、相川さんと江ノ電の江ノ島

駅でお別れし、野田さんと江ノ電で帰宅
の途につきました。思いがけず青春の思
い出がいつばいの江ノ島を訪れることが
出来た私の「湘南センチメンタルジャー
ニー」の一日でした。

Jネットサロンに参加(まだ一年くら
いですが)して一番感じるのは、二十代
から八十代まで世代を超えて(?)同じ
上越出身者というつながりで広がった
「人の輪」の不思議さです。Jネットサロ
ンの魅力は、毎回上越の珍しい地酒や郷
土料理が食べられるだけでなく、様々な
人との出会いの面白さにあると思います。
(特にケテモノ好きの方におススメで
す！)

東京サロンは毎月第2水曜日、渋谷駅
近くの(株)社会システム研究所の会議
室をお借りして、開催しております。

お問い合わせは、電話〇三三三四九九
―八二九九まで。



右端が小林さん